

# 図書館だより



第1号

武雄高校 図書指導部  
令和6年5月27日発行

今回の図書館だよりは2年1組、図書委員長前田実日子と図書副委員長杉光結花が制作しました。

図書館だよりでは、おすすめの本や新刊の紹介をしていきます。

1年間よろしくお願いします！！

## おすすめの本 Selected by 図書委員長 & 副委員長

●どれも図書館にあるので、手に取ってみてください。



『君の臍臍をたべたい』著者【住野よる】(双葉社)

### おすすめの理由

ある日高校生の「僕」は病院で「共病文庫」という本を拾う。それはクラスメイトである山内桜良の日記だった。そこには彼女は臍臍の病気であることが綴られていた。物語を読み進めるにつれタイトルの本当の意味に気づくでしょう。ぜひ一度は読んでほしい作品です。



『本と鍵の季節』著者【米澤穂信】(集英社)

### おすすめの理由

高校の図書委員である堀川次郎と松倉詩門。図書室に持ち込まれる謎に、2人はどう挑むのか。会話のテンポの良さ、日常の謎と伏線回収の秀逸さが光る爽やかでほんのりビターな図書室ミステリー。続編『栄と嘘の季節』も図書館にあります！

『かがみの孤城』著者【辻村深月】(ポプラ社)

### おすすめの理由



学校に居場所のない中学1年のこころは、ある日鏡の中の別世界に吸い込まれる。鏡の中の孤城には、似た境遇の7人が集められていた。彼らに、謎の少女オオカミさまは、隠されたカギを見つけると願いを叶えると告げるが…生きることに前向きになれる長編小説です

『銀河鉄道の夜』著者【宮沢賢治】(新潮文庫)

### おすすめの理由



孤独な少年ジョバンニと友人カムパネルラが星祭の日に銀河鉄道の旅に出る話です。実は、この作品は作者の死によって未完のままであるため、解釈は読者に委ねられています。あなたはこの作品をどう捉えますか？ぜひ一度手にとってみてください。  
ぜひ一度手にとってください。



もうすぐ6月



6月は「水無月」とも呼ばれています。6月は梅雨に入り、雨が多いにもかかわらず、水が無いと表すのに疑問を感じたことはありませんか？これにはいろいろな説があります。水無月の無は「の」にあたる連体助詞「な」であるため、水の月という意味になる説、旧暦6月は現在の7月ごろにあたるため、水が枯れて無くなる水無し月と呼ばれるという説などです。梅雨の間、室内で読書を楽しんでみてはいかがですか？

# 新着図書案内

## 今年度の図書指導部 スタッフ紹介

図書主任 土井 孝一先生(1年 英語科)

副主任 内田 努先生(3年 地歴科)

高森 英文先生(1年 国語科)

緒方 祐子先生(3年 国語科)

植松 彩乃先生(2年 国語科)

司書 松永 ゆかり (図書館常駐)

一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 本のリクエスト随時受付中！

皆さんの「あの本が図書館にあったら」「こんな本が読みたい」に答えるために『リクエスト用紙』を図書館のカウンターに置いています。リクエストがありましたら図書館に来た際に利用してください。

注意:皆さんのリクエストされた本は、検討して考慮した旨、購入手続きとなりますが、予算やジャンルによって購入できない場合もあります。ご了承ください。

## 本の返却はお忘れなく!!

貸出期間は2週間になっています。読み終えていないときは、一旦返却をしてから改めて借りる手続きをしてください。

### 『希望のゆくえ』 寺地はるな【著】 (新潮社)

誰からも愛された弟には、誰も知らない秘密があった。突然姿を消した弟、希望「のぞむ」。行方を追う兄の誠実「まさみ」は、関係者の語る姿を通し弟の持つ複数の顔を知る。本当の希望はどこにいるのか。記憶を巡るうち、誠実もまた目をそらしてきた感情と向き合うこととなる。痛みを抱えたまま大人になった兄弟が、それぞれの「希望」を探す優しいエールに満ちた物語。

### 『時ひらく』 辻村深月／伊坂幸太郎／阿川佐和子／恩田陸／柚木麻子／東野圭吾【著】 (文藝春秋)

制服の採寸に訪れて感じたある予感。ライオンに跨る必勝祈願の言い伝えを試してみたもの。老いた継母の買い物に付き合ってはぐれてしまった娘。命を宿した物たちが始めた会話。友達とプレゼントを買いに訪れて繋がった時間。亡くなった男が最後に買った土産。歴史あるデパートを舞台に人気作家6人が紡ぐ心揺さぶる物語。

### 『東大教授が語り合う10の未来予測』

瀧口友里奈【著】(大和書房)

### 『人間の未来 AIの未来』

山中 伸弥【著】(講談社)

### 『うさんくさい「啓発」の言葉』

神戸 郁人【著】(朝日新聞出版)

### 『自分で名付ける』

松田 青子【著】(集英社)

### 『怪談・骨董』

小泉 八雲【著】(河出書房新社)

### 『結婚とわたし 家庭内男女平等をめざして』

山内マリコ【著】(筑摩書房)

### 『「新版」思考の整理学』

外山滋比古【著】(筑摩書房)

### 『財政と民主主義一人間が信頼し合える社会へ』

神野 直彦【著】(岩波書店)

### 『同性婚と司法』

千葉 勝美【著】(岩波書店)

### 『ジェンダー氏 10講』

姫岡とし子【著】(岩波書店)

### 『ものぐさ精神分析』

岸田 秀【著】(中央公論新社)